

はしかにならない！はしかにさせない！（2012 年麻疹排除に向けて）

昨年、10～20 歳代で流行した麻疹（はしか）が、今年も南関東地区を中心に流行の兆しをみせています。平成 20 年第 1 週から第 12 週までに、全国では 4,648 人、愛媛県内では 7 人の届出がありました。麻疹は感染力がとても強く、免疫力のない方が感染するとほぼ全員が発病します。症状は 39 前後の高熱と、発しんで、肺炎、脳炎などの合併症を起こす可能性もあります。有効な予防方法は予防接種です。ぜひ麻疹の予防接種を受けましょう。

平成 20 年 4 月 1 日から 5 年間、麻疹定期予防接種の対象者に、中学校 1 年生に相当する年齢の方（第 3 期）と高校 3 年生に相当する年齢の方（第 4 期）が加わることになりました。詳細は市町予防接種担当課までお問い合わせください。

平成 20 年度 麻疹・風しんワクチン定期予防接種対象者（印は平成 20 年 4 月 1 日から新たに加えられた対象者）

- 第 1 期： 生後 12 ヶ月以上 24 カ月未満の者
- 第 2 期： 小学校就学前の 1 年間（いわゆる幼稚園の年長児） H14.4.2～H15.4.1 生
- 第 3 期： 中学校 1 年生に相当する年齢の者 H7.4.2～H8.4.1 生
- 第 4 期： 高校 3 年生に相当する年齢の者 H2.4.2～H3.4.1 生

発生動向の概況

インフルエンザは減少しました。定点からの患者報告数は、第 11 週は 539 人（定点当たり 8.8）、第 12 週は 352 人（定点当たり 5.8）となりました。ウイルス型は A ソ連型に加え、A 香港型と B 型が分離されています。他地区に比べ多発している今治地区（第 12 週 定点当たり 17.9）では、医療機関からの情報によると迅速検査の結果、患者の 80%以上が B 型でした。動向に注意し、帰宅時のうがいや手洗いなどの感染予防を励行してください。

感染性胃腸炎は再び減少に転じましたが、定点からの患者報告数は第 12 週で 554 人（定点当たり 15.0）と患者数の多い状況が続いています。病原体はノロウイルスに加え、ロタウイルスが検出されています。例年、春先にかけて乳幼児の嘔吐下痢症の原因となるロタウイルスによる胃腸炎が増加します。感染者の汚物の処理には十分注意してください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

五類感染症： ウイルス性肝炎（B 型） 1 例
麻疹 1 例（性別：女性、年齢区分：10 歳代）

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	5.8	減少した。依然、他地区に比べ今治地区で多発している。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.7	横ばいで推移。中予で多発している。
感染性胃腸炎	15.0	減少傾向。病原体はノロウイルスに加えロタウイルスが検出されている。
水痘	2.7	八幡浜地区で再び増加している。

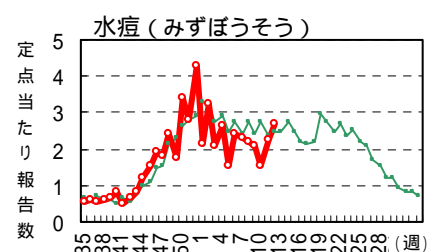
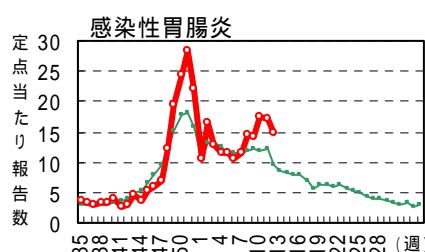
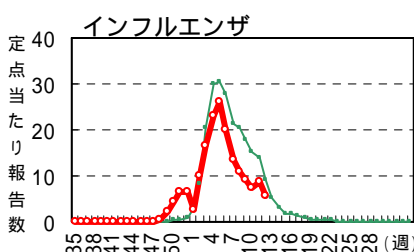
解析評価委員のコメントから

インフルエンザ： 全体的にやや減少気味です。B 型がでてきました。地域によっては A 型より B 型の方が多いです。（東予）

かなり減ってきました。全体数の減少に伴い、B 型の割合が増えています。迅速試験で A 型に今シーズン 2 回かかったという報告がありました。（中予）

感染性胃腸炎： 県下全域で多発状態が続いています。当科でも感染性胃腸炎で 5 名入院していますが、そのうち 3 例でロタウイルスが検出されています。（南予）

過去 30 週の動向（—○—：過去 30 週の動向、—●—：過去 10 年の平均）



病原体検出情報

インフルエンザ患者数は続いて減少傾向にあります。また 11・12 週にもインフルエンザと診断された検体がボツボツ搬入されており、現在検査中です。また 12 週には、溶レン菌咽頭炎検体から A 群溶レン菌が、熱性疾患から単純ヘルペス 1 型が 1 株検出されています。

感染性胃腸炎患者数は、再度増加を示したあとまた減少傾向に転じていますが、まだまだウイルス性の胃腸炎が流行しています。10 週～12 週までの 36 検体中、ノロウイルス 14 例（G1 が 2、G2 が 12 例）、サボウイルスが 3 例、ロタウイルスが 2 例、アデノウイルスが 1 例検出されています。

週別インフルエンザウイルス分離状況（集団発生事例は除く）

型別	週期間	48	49	50	51	52	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	計
		11/26-	12/3-	12/10-	12/17-	12/24-	12/31-	1/7-	1/14-	1/21-	1/28-	2/4-	2/11-	2/18-	2/25-	3/3-	3/10-	3/17-	3/27-	
Aソ連型	西条	1		2		1	1	2	1	1		2								11
	今治				2	1				5	1									5
	松山市		1			1				1		2								14
	計	1	1	2	2	3	1	7	2	7	3	4		1						34
A香港型	松山市															1				1
	計															1				1
B型	西条														1					1
	松山															1				1
	計														1	1				2
計		1	1	2	2	3	1	7	2	7	3	4		1	1	2				37

過去 5 週 検出病原体（インフルエンザウイルス以外）

（2月18日以降採取検体）

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
8	2/18～2/24	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
			溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	3
				ノロ	糞便	2
不明熱	RS	咽頭ぬぐい液	1			
9	2/25～3/2	松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		宇和島	ノロ	糞便	1	
			ノロ	糞便	2	
10	3/3～3/9	今治	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	4
			アデノ	糞便	1	
			ノロ	糞便	4	
11	3/10～3/16	西条	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
			不明熱	単純ヘルペス 1	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サボ	糞便	3
		松山市	感染性胃腸炎	ロタ	糞便	1
			ノロ	糞便	1	
宇和島	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1		
12	3/17～3/23	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2
			感染性胃腸炎	ノロ	糞便	3

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月			2007			2008			合計
	10	11	12	1	2	3	1	2	3	
ウイルス										
コクサッキーA3	1									1
コクサッキーA6		1								1
コクサッキーA16	5	2								7
コクサッキーB2	1									1
コクサッキーB4	1									1
コクサッキーB5		1								1
インフルAソ連		1	8	20	5					34
インフルA香港						1				1
インフルB					1	1				2
RS	4	10	25	8	1					48
ロタ					7	2				9
アストロ		1								1
ノロ			25	19	14	14				72
サボ		4	5	3	4	3				19
アデノ						1				1
アデノ 1				1	1					2
アデノ 2		3	1	3						7
単純ヘルペス 1	1				1	1				3
ウイルス計	13	23	64	54	34	23				211
細菌										
下痢原性大腸菌					1					1
A群溶レン菌	1	3	2	2	2	2				12
C群溶レン菌		1								1
百日咳菌	2	4								6
細菌計	3	8	2	2	3	2				20

臨床診断名別検出結果（2008年1月以降採取検体）

検出病原体	インフルエンザ	RSウイルス感染症	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	下気道炎	上気道炎	腸重積症	不明熱	合計
インフルAソ連	21					2	1		1	25
インフルA香港型									1	1
インフルB型	2									2
RS		1				3	3		2	9
ロタ				9						9
ノロ				47						47
サボ				10						10
アデノ				1						1
アデノ 1						1			1	2
アデノ 2								1	2	3
単純ヘルペス 1					1				1	2
ウイルス計	23	1		67	1	6	4	1	8	111
下痢原性大腸菌				1						1
A群溶レン菌				6						6
細菌計				6	1					7

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 12 週 (2008.3.17 ~ 3.23)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点							
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
患者報告数																						
保健所別	四国中央	19			4	37	3	1													四国中央	
	西条	47			8	93	6	1	1	6				1							西条	
	今治	143	8	1	2	51	8	4	1	3				9				1			今治	
	松山市	81	1	3	31	227	41	4		9		2	9	7	-	-	-	-			松山市	
	松山	45		1	9	42	9	1		7			3	1							松山	
週推移	愛媛県	352	10	5	63	554	99	13	2	26		3	12	1	18			1			愛媛県	
	1週前	539	3	4	65	636	83	27	7	34		1	7	16				1			1週前	
年齢別	0-5ヶ月	2	5			9	2			2											0	
	6-11ヶ月	6	1	2		37	5			19				1							1-4	
年齢別	1	14	2		1	89	24	4	1	5		1	2	2							5-9	
	2	11	2	1	6	61	20	5				1	2					1			10-14	
	3	25			7	71	16	1													15-19	
	4	22		1	6	50	12	1	1												20-24	
	5	31		1	10	43	11						1								25-29	
	6	28			11	50	4	2					5	1							30-34	
	7	36			9	33															35-39	
	8	27			7	28	2					1									40-44	
	9	31			5	22							1	1							45-49	
	10-14	60			1	40	2						1								50-54	
	15-19	7				3															55-59	
	20-29 ⁴⁾	10				18	1							4							60-64	
	30-39	14												3								65-69
	40-49	4												2								70-
	50-59	7												1								
60-69	6												1									
70-79 ⁵⁾	1												2									
80-	10												2									

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	3.8			1.3	12.3	1.0	.3						-	-						四国中央
	西条	4.7			1.3	15.5	1.0	.2	.2	1.0		.2			1.0						西条
	今治	17.9	1.6	.2	.4	10.2	1.6	.8	.2	.6				9.0				1.0			今治
	松山市	4.8	.1	.3	2.8	20.6	3.7	.4		.8		.2	.8	2.3	-	-	-	-			松山市
	松山	6.4		.3	2.3	10.5	2.3	.3		1.8			.8	1.0							松山
愛媛県	八幡浜	2.1			.8	18.0	6.0	.5		.3				1.0							八幡浜
	宇和島	.3	.3		1.5	8.0	2.0														宇和島
愛媛県	5.8	.3	.1	1.7	15.0	2.7	.4	.1	.7		.1	.3	.1	2.3			.2				愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2008年 第 11 週 (2008.3.10 ~ 3.16)

患者報告数		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎
保健所別	四国中央	28				32	10	2		1										四国中央
	西条	71			9	122	9	5	5	6		1		3						西条
	今治	165	2		9	70	10	8	1	5				5				1		今治
	松山市	173	1	3	34	213	15	11		11			4	4	-	-	-	-		松山市
	松山	49		1	9	70	2	1		5										松山
	八幡浜 宇和島	29 24				73 56	22 15			1 2	4		3	4						八幡浜 宇和島
週推移	愛媛県	539	3	4	65	636	83	27	7	34		1	7	16				1		愛媛県
	1週前	447	10	4	85	651	56	20	1	31		3	9	15						1週前
	2週前	569	7	2	79	519	78	13	1	37			7	15				1		2週前
	3週前	667	5	3	50	534	81	34		37		1	6	17			1	1		3週前
年齢別	0-5ヶ月	1				1	4			2										0
	6-11ヶ月	6				37	5	2		20				2						1-4
	1	22	2		2	120	13	10		12			1							5-9
	2	24		2		83	18	2	1			1						1		10-14
	3	31		2	8	58	9	3	1			2								15-19
	4	40			7	46	13	6				1								20-24
	5	42			8	57	14	1			1									25-29
	6	59	1		13	49	4			2										30-34
	7	57			8	37	1			2			1							35-39
	8	36			9	38			1					1						40-44
	9	32			1	25			1	1				1						45-49
	10-14	94			8	66	1	1												50-54
	15-19	18				4	1							1						55-59
	20-29 ⁴⁾	15			1	15								3						60-64
	30-39	23												5						65-69
	40-49	18												1						70-
50-59	14												3							
60-69	2																			
70-79 ⁵⁾	3																			
80-	2																			

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	5.6				10.7	3.3	.7		.3			-	-						四国中央
	西条	7.1			1.5	20.3	1.5	.8	.8	1.0		.2		3.0						西条
	今治	20.6	.4		1.8	14.0	2.0	1.6	.2	1.0				5.0				1.0		今治
	松山市	10.2	.1	.3	3.1	19.4	1.4	1.0		1.0			.4	1.3	-	-	-	-		松山市
	松山	7.0		.3	2.3	17.5	.5	.3		1.3										松山
	八幡浜 宇和島	4.1 3.4				18.3 14.0	5.5 3.8			.3 .5	1.0		.8	4.0						八幡浜 宇和島
愛媛県	8.8	.1	.1	1.8	17.2	2.2	.7	.2	.9		.0	.2	2.0				.2		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。
- 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。
- 3) オウム病を除く。
- 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
- 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第11、12週 (2008.3.10 ~ 3.23)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																									
	疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ポツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
第11・12週報告数	愛媛県		11																									1																	1	
	保健所別	四国中央																																												
		西条																																												
		今治		2																										1																
		松山市		7																																									1	
		松山																																												
		八幡浜		1																																										
宇和島		1																																												
週推移	愛媛	12週	2																																									1		
		11週	9																									1																		
		10週	4																																											
		9週	14																																											
2008年累積数	愛媛県		61	1																				1			2				1	1					1	1			1			7		
	保健所別	四国中央		3																																										
		西条		6																																										
		今治		5	1																									1																
		松山市		32																																										
		松山		3																																										
		八幡浜		7																										1																
宇和島		5																							1																					

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2008年1月からの省令改正に伴い、疾病を追加および並び順一部変更しました。

全国 定点把握感染症 第10、11週 (2008.3.3 ~ 3.16)

(定点当たり報告数)

		1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎	
10週	愛媛県	7.3	.3	.1	2.3	17.6	1.5	.5	.0	.8		.1	.2		1.9					
	近畿県	香川県	3.7	.2	.3	.8	8.5	2.2	.3	.1	.5		.1	.1						
		徳島県	1.7	.3	.3	2.3	10.6	1.7	.2	.1	.7			.1		.3				
		高知県	7.4	1.5	.3	1.1	8.4	1.5		.1	.5		.1	1.1		1.3	.1			
		全国	5.8	.2	.3	2.7	12.2	1.6	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.8	.0	.0	.4	.0
	北海道	1.9	.5	.3	5.1	4.9	1.4	.0	.2	.4	.0	.0	.1		.6	.0				
	東北	4.0	.3	.3	3.2	9.3	1.5	.0	.3	.6	.0	.0	.4	.0	.8			.9	.0	
	関東	3.9	.1	.2	3.1	15.2	1.3	.0	.1	.6	.0	.0	.3	.1	1.0	.0	.0	.6	.0	
	甲信越北陸	7.0	.2	.2	3.8	13.1	1.6	.1	.3	.5	.0	.0	.3	.0	.6		.0	.3	.1	
	東海	5.0	.1	.2	2.2	11.1	1.3	.1	.1	.5	.0	.0	.4		.5	.0		.3	.1	
近畿	3.2	.2	.3	2.0	9.1	1.5	.2	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.5		.0	.2			
中国四国	5.4	.5	.3	2.0	13.7	1.5	.3	.1	.6	.0	.0	.3	.0	1.0	.0		.3			
九州沖縄	15.5	.2	.3	1.8	14.0	2.6	.4	.1	.7	.0	.1	.3	.1	1.0	.0	.1	.3			

(2008.3.12集計)

11週	愛媛県	8.8	.1	.1	1.8	17.2	2.2	.7	.2	.9		.0	.2		2.0			.2		
	近畿県	香川県	2.3	.3	.2	.4	9.3	1.9	.4	.0	.6	.0	.1	.1		1.3				
		徳島県	1.6	.2	.5	2.3	12.7	1.8	.1	.1	.7	.0		.0		1.3				
		高知県	5.6	1.7	.2	1.0	11.0	2.8		.2	.2			1.2		1.0				
		全国	4.8	.2	.3	2.7	12.9	1.6	.2	.1	.6	.0	.0	.3	.0	.7	.0	.0	.5	.0
	北海道	1.4	.4	.2	4.9	5.1	1.4	.1	.2	.6	.0	.0	.1	.1	.6			.1		
	東北	3.1	.2	.3	3.2	10.5	1.5	.1	.3	.5	.0	.0	.5	.1	.8	.0		1.0	.0	
	関東	3.5	.0	.2	3.1	15.4	1.3	.1	.1	.6	.0	.0	.3	.1	.9	.0	.1	.5		
	甲信越北陸	5.9	.2	.3	3.6	13.7	1.8	.1	.3	.5	.0	.0	.3	.0	.5			.4	.1	
	東海	4.2	.1	.4	2.3	12.2	1.4	.1	.1	.7	.0	.0	.4		.3	.0	.0	.5	.1	
近畿	2.5	.2	.5	1.8	10.3	1.6	.2	.1	.5	.0	.0	.3	.0	.3	.0	.0	.2			
中国四国	4.8	.4	.3	2.1	13.8	1.8	.4	.2	.6	.0	.1	.3		1.0	.0		.2			
九州沖縄	12.5	.2	.3	2.0	14.9	2.5	.4	.1	.8	.0	.1	.4	.0	.9	.0	.0	.5	.0		

(2008.3.19集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第10、11週 (2008.3.3 ~ 3.16)

類 型	二類		三類感染症					四類感染症													五類感染症																								
	疾病名	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(34) 野兔病	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14-3) 風しん	(14-3) 麻しん		
第10・11週報告数	全 国		566	2	17	86	2		2												1	1				28	25	6	4		2	4	51	5			21	2		1	15	822			
	四 国	愛 媛 県		10																									1															1	
		香 川 県																																											
		徳 島 県		4																																									
		高 知 県		4																																									
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道		18																					1		1												1			1	51		
		東 北 区		53																								1															1	10	
		関 東 区		188		7	5			2												1							11	2	1			1									5	537	
		甲 信 越 北 陸 区		26	2	5	5																																			1	13		
		東 海 区		79		3																							5													1	4	45	
近 畿 区			66		2	7	1																					5	2												1	38			
中 国 四 国 区			49			1	1																					1	1													21			
九 州 沖 縄 区		87			68																						1	1													2	107			
週 推 移	全 国		291	2	6	71			1																		15	10	5	3		1	2	20	2			17	1		1	9	435		
	10週		275		11	15	2		1													1	1				13	15	1	1		1	2	31	3			4	1			6	387		
	9週		302		1	4	7		2	1																	7	12		3	2	19	3	1			18	2			6	431			
	8週		279			2	12	2	1						1	2						1					12	11	4	3		2	1	18	1	1		13	2			4	370		
2008年累積数	全 国	1	4480	4	66	196	9	6	10	41	4			38	11	1					6	2	1	164	162	42	53		27	24	271	15	4		147	14		10	96	4212					
	四 国	愛 媛 県		57		1																						1														1	7		
		香 川 県		20			1																																				1		
		徳 島 県		35																																									
		高 知 県		28																										1															
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	1	128			3			4	1	3															5	3		6			3					4	2			4	378		
		東 北 区		307		4	5			1	7					1	2											10	5	1	3		4	2	4					4			5	210	
		関 東 区		1637	2	27	22	6	3	2	21						4						5	1	1	51	73	14	16		7	8	149	10			47	5		5	30	2557			
		甲 信 越 北 陸 区		246	2	8	15			1							1											19	1	2	1		1	2	9	2			8	1		8	87		
		東 海 区		549		7	10		2	1	3						3						1					14	23	4	5		5	1	32			34			2	7	95		
近 畿 区			659		10	36	2	1		4						1	3										37	45	9	9		4	6	47	1	2			16		18	183			
中 国 四 国 区		377		4	12	1			3																	19	6	6	3		3	1	4	1			6	2		1	12	78			
九 州 沖 縄 区		577		6	93			1	2	1				21	1	1										9	6	6	10		3	4	23	1	2		28	4		2	12	624			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2008年1月からの省令改正に伴い、疾病を追加および並び順一部変更しました。

(2008.3.19集計)